



TR-mag.Navigation 東京を遊ぶ  
**中野区を楽しもう!**

散歩の時間 **堺正章さん**

東京ふれあいロード・プログラム



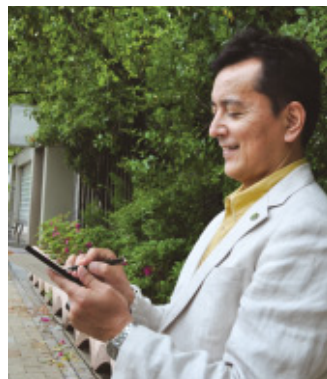
- 2 東京 Michi 百景  
中野通りの桜並木
- 3 TR-mag.Navigation 東京を遊ぶ  
Scene27 中野区を楽しもう！
- 6 身近でできる防災対策
- 7 Interview 散歩の時間  
街を歩く、季節を歩く、心を歩く。 堺正章さん
- 9 TR-mag.Topics  
道路見学ツアーを実施！
  - ・道路下の巨大空間「環七地下調節池」見学ツアー
  - ・学生向け！環状二号線・再開発事業工事現場見学ツアー
  - ・首都高速中央環状品川線工事現場見学ツアー
- 11 TR-mag.Topics  
ガイドと歩く街路樹ツアー（銀座付近に花の街路樹を訪ねて）
- 12 TR東京都道路整備保全公社の事業の仕組み
- 13 道物語・「東京・まち・今昔」⑩  
変わりゆく中野駅界隈
- 15 大石学が行く 江戸・東京の坂①  
「三百坂ストーリー」
- 17 TR-mag.Focus  
東京ふれあいロード・プログラム  
参加団体訪問 -28 /  
国際環境 NPO ビース・インターナショナル・アソシエーション（世田谷区）
- 18 Information & News  
重要文化財・勝鬃橋「学生・技術者向けツアー」&「橋脚内見学ツアー」実施中  
インフラメンテナンス及びブリッジサポーター講習会を開催  
芝大門二丁目駐車場オートバイ定期契約者募集中！  
「夢のみち」事業 2012 道路標語・絵画を募集します！  
TOKYO みどりの道 フォトコンテスト作品募集！
- 21 クイズ・ブラッシュアップTR-mag①
- 22 Random Review

## 表紙・榎木孝明の世界

通勤時間帯をむかえた駅前の通りも、駅から少し離れると<sup>ひとけ</sup>人気がなく静かである。時間を忘れてスケッチしていると、ここでは時間がゆっくりと流れているような気がしてきた。

榎木孝明

「新しい街」スケッチ場所：東京都 渋谷区 外苑西通り



Takaaki Enoki

鹿児島県出身。武蔵野美術大学に学び、劇団四季を経て、NHK朝の連続テレビ小説『ロマンス』主演でテレビデビュー。映画・テレビ・舞台で俳優として活躍する一方、アジアを中心に世界各地の絵を描き続ける。最新刊『猫のくすっ』、詩画集『光 KOU』・『風 FUU』・『空 KUU』、画文集『旅の面影』など著書多数。全国各地で個展を開催。  
公式 HP <http://www.officetaka.co.jp>



## 時代を問わず中野を見守る野方配水塔はこの街のシンボル

中野通りでひと際異彩を放っている野方配水塔は、  
関東大震災後、東京市に隣接した町村の急激な都市化による  
水の需要に応じるため昭和4年（1929）に建てられました。  
ドーム型の屋根や採光窓のデザインは、ドイツで衛生工学を学び、  
淀橋浄水場をつくった「近代上水道の父」中島鋭治博士が設計したものです。  
戦後のこの地区の住人のライフラインとして活躍した野方配水塔は、  
その役目を終えた現在は中野区の災害用給水槽として人々を見守っています。



中野通りは、品川区東品川4丁目の八潮橋交差点から板橋区仲宿交差点までの東京都道420号鮫洲大山線の通称。中野通りの哲学堂公園の近くにある野方配水塔は、高さ約34m・径約18m・2,000tの水を貯水することができる円筒形の配水塔。平成22年（2010）に国の有形文化財として登録され、地域のランドマークとして、また東京の都市形成の過程を示す遺構として重要なものとなっている。





新井北野神社



「撫で牛」は良くない所を撫でると効能があると言われています。



新井薬師梅照院の山門



新井薬師梅照院の境内

中野通りの新井五差路を右に曲がり1つ目の住宅街の道を真っ直ぐに進むと、つきあたりの右手に新井区民活動センター。平和公園通りを隔てた正面に法務省矯正研修所があります。ここには昭和58年(1983)まで旧中野刑務所(豊多摩監獄)があり、昭和20年(1945)に「治安維持法」が廃止されるまでは大杉榮や小林多喜二、中野重治などの思想犯や政治犯が収容されていました。若き天才建築家と言われた司法技師・後藤慶二が設計し大正4年(1915)に完成した旧中野刑務所は、時代の流れとともに廃止され、その役割を終えました。敷地内には、赤レンガ造りの正門だけが残され、大正時代の貴重な資料となっています。

隣接する平和の森公園は昭和60年(1985)に開園しました。中野区内でも大きなもので、災害時の避難場所や活動拠点として活用される防災公園となっています。園内には工事の過程で発見された弥生時代の住居跡が復元されている他、少年のスポーツ広場、水の広場、芝生広場、トリムの広場、児童コーナーがあります。芝生広場の回りはジョギングコースとして利用されています。園内は近隣の幼稚園や小学校の社会科見学、お散歩コースとしても人気があります。



2012年「中野の逸品グランプリ」おみやげ部門で第1位となった思い出プリン  
アビニオン  
中野区沼袋 1-37-11  
営業時間 9時～20時  
定休日 水曜日  
問い合わせ 03-3385-4336

平和公園通りから沼袋エリアへ向かいます。西武新宿線・沼袋駅北口のすぐ近くに「中野の逸品グランプリ」のおみやげ部門で2011年、2012年の2年連続第1位に輝いたアビニオンがあります。線路を渡り中野沼袋郵便局のある十字路を右に曲がると真正面に一の湯があり、左の道沿いの小さなケーキ屋さんアビニオンです。一つひとつ丁寧に作られた自慢のお菓子たちが迎えてくれます。

平和公園通りに出て新青梅街道に向かう途中、二本目の十字路を右に曲がるとなかなか坂道が続き、突き当たりを左に入ると右手に百観音明治寺があります。明治天

## 百観音明治寺で全国の百観音巡礼！



法務省矯正研修所と東京都下水道中野処理場の間の桜並木



旧中野刑務所の正門

芝生の広場は、気持ちがいいです！



復元された弥生時代の住居址

## 山崎記念中野区立歴史民俗資料館で中野の歴史を肌で感じよう！



新青梅街道の沼袋の信号を右に曲がり、しばらくすると左手に山崎記念・中野区立歴史民俗資料館があります。ここは山崎喜作名誉都民の寄付によって平成元年(1989)に開設しました。2階には原始から現代の中野の歴史を写真やイメージ画、ジオラマなどが常設展示されています。

皇が崩御され、明治という時代を見送った榮照法尼が観音石像を建立したのが始まりです。百観音とは、近畿一円以西国三十三観音、関東地方の坂東三十三観音、秩父地方の秩父三十四観音、札所を総称したものです。

この寺の庭園に立ち並ぶ観音石像は百カ寺に祀られている観音様を石に刻んだ「写し霊場」です。お参りすると百観音札所全てをお参りするのと同じ利益を授かることになる、多くの参拝者が訪れます。



百観音明治寺

百観音明治寺の庭園

# TR-mag. Navigation 東京を遊ぶ Walkin

賢く駐車場を利用して

東京を遊ぶ

※取材協力／中野区広報担当



**中野通り桜まつり**  
中野区の中心部を走る中野通りは、桜の季節になると哲学堂公園までピンクのアーチが続きます。今年は4月6日～8日に開催されました。メイン会場となる新井薬師公園には、たくさんのお店、イベント、お花見を楽しむ人たちが賑わいました。昼間の桜もキレイですが、ライトアップされた夜桜も格別です！最終日のパレードも大盛況でした！今年行けなかった方は、来年度の桜まつりを楽しみにしてください。

**パーク&ライド**  
自動車を駅周辺の駐車場に停めて(Park)、電車やバスに乗り換える(Ride)。渋滞緩和の方策の一つで、TR東京道路整備保全公社も渋滞緩和や環境改善を図るためにパーク&ライドを推進しています。

## 江戸への物資流通経路を担った中野

武蔵野の台地の西端に位置する中野は江戸時代には物資の流通経路の役割を担い、江戸市民の台所を賄う穀物、野菜の供給地として発展しました。明治22年(1889)に施行された町村制により中野村と野方村が誕生しました。またこの年に新宿・立川間に現在のJR中央線の前身となる甲武鉄道が開通し、軍施設や公的施設が沿線につくられ、これまでの青梅街道沿いとは別な新しい町が形成されました。明治30年(1897)に中野村から中野町になり、交通機関の整備に伴い宅地化が進み、都心からの転居者で人口が増加していきました。特に大正12年(1923)の関東大震災以降は浅草から新井薬師周辺へ寺院の引越しが始まり、小京都のような佇まいとなりました。中野区は昭和7年(1932)に中野町と野方町が合併して誕生。

## 「東の浅草、西の新井薬師」と言われた新井薬師界隈

今回は、歴史ある寺社が点在する新井薬師界隈を散策します。

その前に、中野区役所横の中野大屋敷跡へ。ここは徳川5代将軍・綱吉の「生類憐れみの令」によって犬を保護するためにつくった、お囲い御用屋敷跡です。中野区役所のある中野4丁目一帯の旧名は「囲町」で、大囲いに由来するそうです。

桜並木の続く中野通りの桜を楽しみながら、5分ほど行くと早稲田通りに出ます。北へ向かう路地に入ると中野と新井薬師方面を結ぶ薬師あいロード商店街。中野駅前の喧噪は薄れ、のんびりとした雰囲気



早稲田通り沿いの薬師あいロード入り口

は新井薬師梅照院へと続きます。新井薬師界隈は、かつては東の浅草、西の新井薬師」と言われ、門前町はとても賑わっていました。

新井薬師梅照院のご本尊は薬師如来と如意輪観音の二仏一体の黄金仏。新田家の守護仏で弘法大師の作と言われています。鎌倉時代から南北朝にかけての戦乱で消失し、その後、天正14年(1586)にご尊像が発見され、このご尊像を安置するために行春という僧が新たに祠堂を建立したのが始まりだそうです。眼病を患った徳川2代将軍秀忠の娘・和子(東福門院)が祈願して、快癒したことから評判となり、天和3年(1683)には当時の住職玄鏡和尚が薬師如来の靈示に従って製薬し難病人を救って以来、ご本尊は厄除け薬師、子育て薬師、治眼薬師と呼ばれ、地域の人たちからは薬師様と親しまれています。山門の手前左には皇太子妃・雅子様ご成婚記念の桜の新品種・「プリンスス雅」が、愛子様の誕生を慶祝して植樹され、華やかな彩りを添えています。また境内の白龍権現水を汲みに訪れる人も多くみられます。

すぐ近くの中野通りに面して、新井北野神社があります。ここは「東風吹かばにほいおこせよ 梅の花 主なしとて 春を忘るな」と詠んだ学問の神様・菅原道真公



資料館の敷地には道しるべやとうぐい(漬物用大樽)、油の搾りかすの塊を細かくするのに使われた石臼などがあります。とうぐいは大根7千本ほどが詰められるという大きさに、ビックリです。中野の歴史や暮らしを肌で感じられるお勧めのスポットです。

新青梅街道から最初の信号を左に曲がり江古田通りを北に向かった左手に東福寺があります。ご本尊は弘法大師作と伝えられる一本彫の立身不動明王。江戸時代には3代將軍家光が鷹狩の際に休息し、8代將軍吉宗も御膳所に指定しており、境内には御膳所跡の碑が建っています。

東福寺の隣には江古田氷川神社があります。寛正元年(1460)の創始と伝えられる古社は、江古田の鎮守として人々の信仰を集めてきました。鎌倉時代に始まった病魔を追い払う祈禱として行われた獅子舞は有名で、今でも毎年10月の第一日曜日に行われており、中野区の無形文化財に指定されています。

東福寺と江古田氷川神社の後ろに広がるのが江古田の森公園です。旧国立療養所中野病院の跡地に開園した旧北江古田公園の名称と区域を変え、平成19年(2007)に開園しました。ジョギングや散歩のコースも整備され、広々とした空間は子どもたちの遊び場となっています。



江古田氷川神社



東福寺 御膳所跡の碑



江古田の森公園

## 中野通り正面にそびえる 地域のランドマーク・野方配水塔

江古田の森公園からはバスを利用して蓮華寺へ。もちろん体力に自信のある方は、ぶらり散歩も良いものです。新青梅街道と中野通りが交わる三叉路に蓮華寺があります。室町時代(南北朝時代)に日山上人が橘樹郡星川村(横浜市保土ヶ谷区星川)に開山し、その後、日匡上人がこの地へ移転し、中興しました。境内には哲学堂を創った井上四郎の墓所があり、井桁の上に円形の石をおいた墓石は中野区の文化財に登録されています。

蓮華寺のすぐ後ろにそびえているのが地域のランドマーク・野方配水塔です。大正時代から山の手では人口が急増したため荒玉水道が敷設され、世田谷区砧から多摩川の水を引いて中野・杉並・豊島・板橋・練馬・北区に水道供給をしました。野方配水塔はこれらの地域に配水するために昭和4年(1929)に建てられました。高さ約34m、径約18mの円筒形の塔は約2,000tを貯水することができ、各戸への配水はこの塔の中に水を溜めて水圧で自然降下によつ



蓮華寺



井上四郎博士の墓所



野方配水塔

て行っていました。今はその役目を終え、国の有形文化財に登録され、東京の都市形成の過程を示す遺構として重要なものとなっています。

## 哲学の庭に集合する11人の像！

中野通りに面した哲学堂公園の創設者は東洋大学の創立者・井上四郎博士。明治37年(1904)に開設した哲学館(現東洋大学)を記念し、孔子、釈迦、カント、ソクラテスを祀る「四聖堂」を建設し「哲学堂」とも称したのが哲学堂の名前の由来です。哲理門をくぐると六賢人が祀られているという赤い建物の六賢台があります。妖怪博士の異名を持つ井上博士の哲学をテーマにした個性あふれる公園には、小さな橋や道の分岐点、階段などに至るまで哲学に由来した名称が付けられています。その意味を考えながら散策するだけでも精神修養になりそうです。

また平成21年(2009)には、妙正寺川の対岸にハンガリー出身の彫刻家、ワグナー・ナンドール氏の作品「哲学の庭」がハンガリー共和国から寄贈されました。池の周りには、キリスト、釈迦、老子、アブラハム、エクナトン、聖フランシス、達磨大師、ガンジー、ユステニアヌス、ハムラビ、聖徳太子の11像が点在し、訪れる人たちに注目されています。「哲学の庭」はハンガリーの首都・ブダペストにも建立されています。



哲学の庭



哲学堂哲理門



哲学堂公園  
中野区松が丘1-34-28  
開園時間:4/1~9/30:8時~18時、  
10/1~3/31:9:00~17:00  
休園日:年末(12/29~12/31)  
入園料:無料  
問い合わせ:03-3951-2515



六賢台



「たきび」の歌発祥の地碑

◆ 新宿と目と鼻の先の中野には、ほどよい都会さと下町の香りが混在した不思議な魅力があります。

通り過ぎた上高田3の住宅地の一角に、童謡「たきび」の歌発祥の地があります。「たきび」の歌詞そのままの、過ぎ去った武蔵野の面影を偲ぶことができる曲がり角がそこにあります。

## 楽しいイベントが目白押しの中野区へGO!

**花と緑の祭典2012春**  
5月19日(土)・20日(日)  
園芸に関する教室や専門家による相談窓口、苗木の無料配布など。4月1日に開園した新しい公園で、花や緑を身近に感じてみませんか。  
場所 / 中野四季の森公園(中野4-13)  
時間 / 午前10時~午後4時  
問い合わせ / 03-3228-5554(中野区緑化推進担当)

**第21回中野区伝統工芸展**  
6月1日(金)~3日(日)  
区内在住の伝統工芸職人などの、生活に根付いた伝統工芸品と匠の技をご覧ください。  
場所 / 中野区勤労者福祉会館(中野2-13-14)  
時間 / 午前10時~午後5時  
問い合わせ / 03-3228-5433(中野区にぎわい観光担当)

**中野チャンブルーフェスタ2012**  
7月14日(土)・15日(日)  
沖縄エイサー団体が、各商店街を練り歩きます。その他、模擬店や催しも多数。  
場所 / サンプラザ前広場、中野駅北口の各商店街ほか  
問い合わせ / 03-3228-5591(中野区地域商業活性化担当)



# 身近でできる防災対策

自宅編

昨年の東日本大震災を契機に、防災に対する意識は日に日に高まり、今まで以上に防災対策をするようになった方も多いのではないのでしょうか。このコーナーでは、いざという時に慌てないために、日頃から心がけておきたい、防災対策についてご紹介していきます。

地震は突然発生します。地震発生を避けることはできませんが、地震による被害を減らすために一人ひとりが日頃から防災対策に取り組むことで、自分自身や家族の安全が確保できます。まずは、ご自宅をチェックしてみてください。

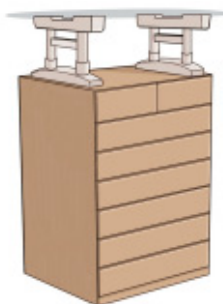
## 01 自宅の耐震性の確認

建物の耐震基準は昭和56年(1981)に大きく変更されていますので、昭和56年以前の建物は耐震性が不足している可能性があります。まずは自宅の建築年を確認してください。



## 02 家具類の転倒から身を守る

家具の転倒防止器具は、2種類以上のものを組み合わせて使うと効果が高くなります。家具と天井の間の隙間をなくすことでも同様の効果が得られます。



## 03 ガラス類によるケガの防止

地震などの強い衝撃を受けるとガラスが割れて破片が一面に飛び散り大変危険です。こんな時のために、飛散防止フィルムを使用して飛散対策をしておくと、直接破片が当たる被害だけでなく、避難時にガラス片がささるという二次被害の防止にもなります。本棚など固定できる物は固定し重たい本を下に。また高い所には割れ物や重たい物を置かないようにすることが大切です。



## 04 食料や水、生活必需品の備蓄

地震直後は水や食料をスーパーやコンビニで調達し辛くなりますので、2、3日分の食料や水、生活必需品の確保が大切です。特別な物を揃えるのではなく、普段使っている物を余分に買っておけば、定期的に備蓄を更新することができます。





# 散歩の Interview 時間

## 街を歩く、季節を歩く、心を歩く。

戦後の東京山の手の世田谷、役者のお父様の仕事場の撮影所に近い鎌倉、そして大都市となっていく勢いにあふれていた東京を歩いてこられた堺さん。「どう自分の時間を過ごすかが大切」とおっしゃる堺さんに人生の歩き方を伺いました。

——小さい頃のお話を伺いたいのですが！

堺 僕は終戦の翌年、昭和21年に東京の世田谷で生まれました。6畳二間に6人くらいで生活していたのを鮮明に憶えています。子どもながら、歌だけが希望を与えてくれていると思っていました。並木路子さんの「リングの唄」、笠置シズ子さんの「買物ブギ」などを聞いているとウキウキと楽しくなりました。

3、4歳の頃から鎌倉に移り高校生になるまで過ごしたので、小さい頃という世田谷よりも鎌倉の印象の方が強いですね。でも湘南ボーイではありませんでしたよ。夏の海は人が多くて大嫌いでしたからね(笑)。秋から冬にかけての海が大好きでした。砂浜で模型飛行機を飛ばしたり、犬と一緒に海岸を散歩したりしていましたね。

——少年の頃は、どんな時代を過ごされたのですか？

堺 ニール・セダカ、ポール・アンカ、パット・ブーンなどのアメリカンポップス全盛期が僕の思春期でした。姉がダンスパーティーに行くのを見て「うらやましいな」と憧れていました。当時は珍しかったドライブインが横浜に

どう過ごすかが大切なんです。そんな時間の過ごし方のひとつとして、僕はウォーキングをしています。

——どんなウォーキングをされているのですか？

堺 近所に1周が1.2キロというコースがあつて、4周から5周ウォーキングしています。3周目に自販機で水を買うのもお約束です。スタイルはジャージにニット帽をかぶって、シューズもコンクリーの上を歩くので柔らかいものを使っています。程よい疲れが体を包みますから気持ちよく眠れます。これからは暖かくなるので気持ち良いですよ。でもどうしてもやりたくない日は、絶対にやらないようにしています。それで何日かしてやりたくないなら、またはじめます。それが僕のやり方です。

人間にとつて下半身を鍛えるのは凄く大切なことです。歩きながら、今どの筋肉を使っているのかを意識していると、5〜6キロという距離はアツという間に歩いてしまいます。時間帯は夕方が良いですね。朝、昼はダメです。深夜は防犯対策も考えて、午後6時くらいが一番良いですね。その時間は頭もクリアになっているので、自分の人生を考えたり、明日の仕事を考えられるのでウォーキングはおススメです。それに季節によつて空気が変わるのも楽しいですよ。季節の移りかわりや環境の変化を感じられるのがウォーキングの武器ですからね。



あつて、小学校1年生の夏休みに車で東京の撮影所に行く父と一緒に寄つてコカ・コーラを初めて飲みました。窓にテーブルをはめてそこに注文したものを置いてくれるんですが、父と「これは凄いね！」なんて話した思い出があります。

15歳くらいから音楽の魅力に引き込まれて、16歳の時にスパイダースに入りました。父の反対はありましたが1年かけて説得。なんのヒットもないグループで不安でしたが、ビートルズやローリング・ストーンズが世界的なスターになったおかげで、日本にもグループ・サウンズ・ブームが起こり、スパイダースも少しずつ人気が出てきて、そのうち溜まっていたガスに引火するような感じで人気が発したんです。その人氣が永遠に続くとは思いませんでしたが、この世界に50年もお世話になっています。

——いつも第一線で活躍されている秘訣があれば教えてください。

堺 初めて見た人がすぐに感情移入できるのがエンターテインメントだと思います。「堺がやっている番組は楽しいね」と思っていたことが大切。ですから自分も楽しめるようじゃないとイケませんね。また、ひっこみがちになると「あいつ最近見ないな」と思われてしまう。だから出演機会があつたら自分の芸を電波に乗せて、1メートルでも遠くに飛ばすように頑張らなくてはならないんです。多くのニュースを見て情報を仕入れて、今の時代を感じていないとダメですね。それを自分なりに表現しなくてはならない。だから、オン・オフも含めて自分の時間を

——堺さんはイタリア車の公道自動車レースへの参加でも有名ですが、ウォーキングともつながりがありそうですね？

堺 「ミッレミリア」というのは1977年に復活したイタリアの伝説的な公道自動車レースですが、仕事で行ったミッレミリアの会場で「何だこれは？ 大人がこんなに楽しんでいる」とカルチャーショックを受けたんです。それまでは「クルマは乗ればいいや」と思っていた僕ですが、次の年にはナビゲーターで出場していました。90年からほぼ毎年参加していますが、仕事は一切忘れて没頭しちゃいます。これは良いですよ。イタリアのクラシックカーに乗ってスピードを競うというよりも走ることを愉しむ、散歩のようなレースです。またクルマを通じて人と出会えるというのが素敵なんです。

日本テレビ系 毎週土曜 午後7:56〜8:54放送  
「世界一受けたい授業」  
各界のスペシャリストが目からウロコな授業を展開する  
新型アカデミック・バラエティ！



堺正章 さかい・まさあき

1946年東京都世田谷区生まれ。父は一世を風靡した喜劇俳優の堺駿二。5歳の時に子役デビュー。1962年にザ・スパイダースに加入。ボーカルを担当し、「夕陽が泣いている」などをヒットさせる。1970年のバンド解散後はソロで歌手活動、コメディアン、俳優、司会と多方面に活動の場を広げる。イタリアのクラシックカーイベント、「ミッレミリア」や、その日本版である「ラ フェスタ ミッレミリア」に90年以來20回以上出場している。現在「チューボーですよ! (TBS系)」「世界一受けたい授業 (日本テレビ系)」などで活躍。



## TR東京都道路整備保全公社主催

# 道路見学ツアーを実施!

### 「首都高速中央環状品川線工事現場見学ツアー」 ■平成24年3月6日(火)

平成25年度末の完成を目指して工事が進められている首都高速中央環状品川線の大井北立坑を見学しました。



りんかい線品川シーサイド駅で受付。



京浜運河を歩いて渡り、東京都第二建設事務所の品川線建設事務所 大井工事事務所へ移動。

#### Lecture



東京都第二建設事務所の長尾さんから、スライドやDVDを交えて首都高速中央環状線の概要とこれから見学する工事現場について説明をしていただきました。



シールドマシンの構造がわかる模型は、参加者に人気でした!



中央環状線の全容がわかる模型を使い、ポイントごとの説明が。その場で質問する熱心な参加者も多かったです。



安全のために欠かせないヘルメット&軍手を装備

#### 大井北立坑



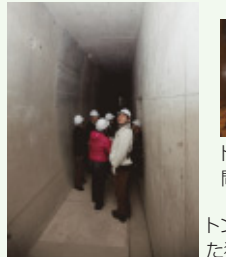
十分に注意して工事現場へ移動。



15人乗りのエレベーターで約30メートルを一気に下り工事現場へ。



参加された皆さんはシールドマシンで掘ったトンネルを歩くという貴重な体験ができました。



トンネルを抜けると広々と見晴らしの良い空間が出現!

トンネル内に設置された独立避難通路。



完成前の道路を歩くというまたとない機会に皆さん大満足でした。

### 「学生向け! 環状二号線・再開発事業工事現場見学」 ■平成24年

環状二号線新橋・虎ノ門地区は、地上247メートルや立体道路制度などを活用して計画幅員40mアーでは、再開発事業工事現場とトンネル道路

#### 再開発事業工事現場見学

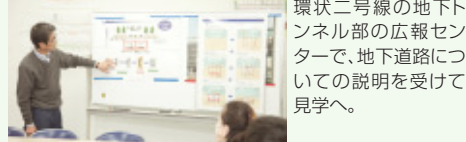


虎ノ門駅1番出口で受付後、再開発現場事務所へ移動。

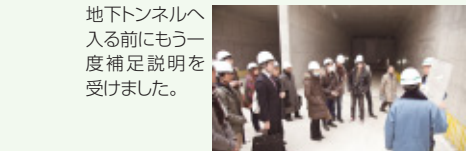


現場を間近に見ながらの補足説明もあり事業の全容が見えてきたようです。

#### 環状二号線工事現場見学



環状二号線の地下トンネル部の広報センターで、地下道路についての説明を受けて見学へ。



地下トンネルへ入る前にもう一度補足説明を受けました。



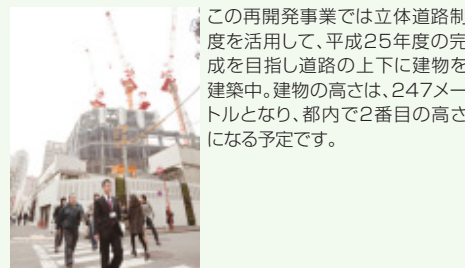
図面を見ながらの補足説明に、参加者は熱心に聞き入っていました。

### 「発事業工事現場見学ツアー」 2月15日(水)

トルとなる超高層ビルを建設する再開発事業の道路整備が進められています。今回のツアーとなる本線部の現状を中心に見学しました。



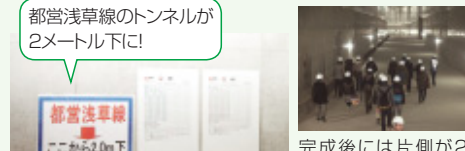
東京都の担当者から、再開発事業の概要と見学する現場について説明を受けました。



この再開発事業では立体道路制度を活用して、平成25年度の完成を目指し道路の上下に建物を建築中。建物の高さは、247メートルとなり、都内で2番目の高さになる予定です。



いよいよ地下トンネルへ



都営浅草線のトンネルが2メートル下!



完成後には片側が2車線の車道となるトンネルを歩いて奥へ進む。第一京浜の真下までの工事が完成していました。

地上に戻って記念撮影をして見学終了!

### 「道路下の巨大空間「環七地下調節池」見学ツアー」 ■平成24年1月31日(火)

集中豪雨の際などに神田川流域の水を地下にため、周辺地域を洪水から守る役割を果たす目的で造られた環状七号線地下調節池を見学しました。



善福寺川の取水施設入口で受付開始。



東京都の担当者から施設全体の説明を受けました。



模型室で調節池に川の水を引き込む仕組みや川の氾濫を防ぐ様子を見学。



中央監視室では、実際の映像を見ながら、川の水位を監視している様子、川の氾濫を防ぐ大切な仕組みを見ることができました。



パネルには水位情報やゲートの状況がリアルタイムで表示されています。



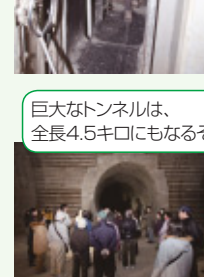
狭くて急な階段を降りて地下約43メートルの調節池へ。空気が少しずつひんやりとしてきます。



調節池との間をつなぐ扉は、水の浸入を防ぐため二重になっていてまるで潜水艦のハッチのよう!



壁面に書かれた記号は補修の箇所を示すマークとか。



巨大なトンネルは、全長4.5キロにもなるそう!



環七地下に広がる調節池の不思議な空間にビックリ。記念撮影をする参加者も!



(公財)東京都道路整備保全公社  
原 和生公益事業課長

私どもが主催する道路見学ツアーは、回を追うごとに参加を希望される人数が増えてきております。ただ、参加していただく人数が限られておりますので、私どもとしてもより多く皆さんのご希望に添えるように、様々な見学ツアーの企画を検討しております。これからこのような見学ツアーが参加される皆さんにとって、道路や施設の維持管理の必要性などを知っていただく貴重な場となり、機会となることを期待しております。

## Impression 参加者の声

### 参加された皆さん、お疲れさまでした!



3月6日に参加

「完成前のトンネルに入り、歩くことができて感激しています。以前に大橋ジャンクションを見学したことがありましたので、今回このツアーに参加できたことで、中央環状線の全容がわかってイメージがつかまりました。これができるかと波瀾もかなり緩和されるというので、それにも期待したいです」と二人で参加された山崎さん。



3月6日に参加

「シールドマシンのことや専門的な話をかみ砕いて説明していただき、とてもわかりやすかったです。今回は高い所から低い所まで、実際に自分の足で歩いて、見ることもできたので、有意義な時間を過ごすことができました。完成した時にまた歩かせていただけるような見学ツアーをぜひ実施していただきたいと思っています」と参加された田嶋さん。



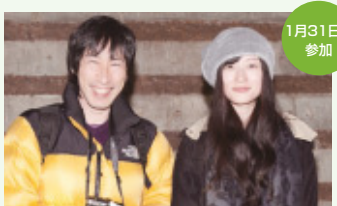
2月15日に参加

「二人とも文系なんですけど、街づくりや都市計画、道路も好きで、今回のツアーに参加しました。実際に工事に携わっている方から話を聞き、法令に基づいて様々なことが計画されている、完成までのプロセスを知ることができたのも良かったです。これからこういう風に進化していくのにも興味があります」と二人で参加された戸口さんと木明さん。



2月15日に参加

「土木関係の学部では就職活動中です。授業で話を聞いているだけでは想像がつかなかったことを、実際に今回のツアーのような現場見学を通して、学んで来たことと見たものが一致する部分があつてとても参考になりました。普段は見る機会がない場所や様々なことを見ることができて、とても貴重な経験になりました」と二人で参加された多賀谷さんと中桐さん。



1月31日に参加

「環七の地下に巨大な施設があることを知りませんでした。事前の説明で見せていただいた写真よりも実際に入ってみると、どのような規模感なのかを感じることができて、とてもいい経験させてもらいました。とにかくトンネルやコンクリート好きなので、今日のツアーは本当に楽しかったです」と二人で参加された坂野さんと丸山さん。



1月31日に参加

「去年の3月の震災以来、自然災害についての意識が高まっていたので、都の広報を見やすく応募しました。環七の地下にこんな大空間の施設があることすら知らなかったもので、本当に驚きました。説明を伺ってから現場に来たので、とてもよかったです。今日参加することができてすごく良かったです」と二人で参加された前田さんと中尾さん。



## TR東京都道路整備保全公社主催

# 抽選で選ばれた21名が参加して、「ガイドと歩く街路樹ツアー（銀座付近に花の街路樹を訪ねて）」を実施!

## Time Schedule

12:30P.M.

日比谷公園内にある「緑と水のカレッジ」の2階で受付。



## Lecture

1:00P.M.



東京都建設局公園緑地部計画課道路緑化計画係の山本係長より、街路樹の定義について分かりやすく説明していただきました。東京を緑あふれる都市にするために、街路樹を100万本にすることを目指しているそうです。

街路樹は道路用地内に植栽された樹木等のことで、歩道緑地帯や道路緑地にも含まれています!



日比谷公園は平成18年に日本の歴史公園百選に選定されています。

明治36年に開園した日比谷公園は、洋食、洋菜、洋花の3つの「洋」が楽しめる日本初の洋風公園!

ガイドの上田良就講師



イヤホンを装着して出発準備完了!

## 見学コース

約2.5キロを巡りました!

日比谷公園→みゆき通り→外堀通り→晴海通り→並木通り→松屋通り→中央通り(銀座通り)→銀座マロニエ通り→並木通り→銀座桜通り→外堀通り→鍛冶橋通り→国際フォーラム脇・前→丸の内仲通り→晴海通り→日比谷公園

## Hibiya Park

2:00P.M. 日比谷公園には見所が満載!



講師の上田さんのガイドでツアースタート。日比谷公園では街路樹の元になった様々な木を見ることができます。



都市公園等の噴水としては日本で3番目に古いという鶴の噴水のある池。



開設当時の照明灯と同じデザインの鉄製の馬の水飲み場。交通や運搬手段の中心だった馬が水を飲んでいました。



松本楼前にある大イチョウ。樹齢は300年以上で、幹周りは6.5メートルもあるそうです。



色とりどりのチーリップが美しく咲き誇る。ここには野球場があったそうです。



花殻摘みは、枯れた花を摘むだけでなく、次の花を咲かせるためと害虫が来るのも防ぐんです!

## Street trees visit tour

日比谷公園周辺や銀座・有楽町付近ではいろいろな街路樹を見ることができます



歌でも有名な銀座の柳(現在は二世)は、泰明小学校の横に植えられていました。銀座にあった柳は、新宿等に移植されたそうです。



「ペニバトチノキとアカバトチノキがあります。花の形が全く違うんです。上田さんが描いたスケッチで説明。因みに、西洋トチノキのことをマロニエというそうです。



オブジェも銀座散策の楽しみのひとつです。



中央通り(銀座通り)のイチイ。仁徳天皇が「(しゃく)を一位で作らせたことから、この木をイチイと呼ぶようになったとそう。



銀座桜通りではヤエザクラが満開!鮮やかな紅色の花は見事です。



晴海通りのプラタナスの間には、東京都の「マイ・ツリー」事業により植えられた「ムクゲ」が街路樹として育っています。

寄附者の名前とメッセージを書き込んだ樹名プレート

緑にあふれた散策を楽しめます!

## 主な街路樹

- みゆき通り(ヒトツバタコ) ●外堀通り(シダレヤナギ、サクラ)
- 晴海通り(ケヤキ) ●並木通り(セイヨウシナノキ) ●松屋通り(ハナミズキ)
- 中央通り(銀座通り)(イチイ) ●銀座マロニエ通り(ペニバトチノキ)
- 銀座桜通り(ヤエザクラ) ●鍛冶橋通り(イチヨウ)

見学の後に質疑応答、アンケートへのご協力をいただき、全ての行程が終了しました。参加された皆さん、お疲れさまでした!



(公財)東京都道路整備保全公社  
原 和生公益事業課長

今年の9月29日から10月28日までの30日間にわたって開催される「第29回全国都市緑化フェアTOKYO」に、東京都道路整備保全公社は積極的に参加していくために、緑化フェアの実行委員会と連携をとりながら、現在様々な企画を進めています。そのひとつが「TOKYOみどりの道フォトコンテスト」で、期間中、日比谷公園会場で入賞作品を展示いたします。

さらに、ガイドと歩く街路樹ツアーも、事前に参加者を募集するこれまでの通りのツアー2回と、日比谷公園会場で土・日(日程は未定)に開催する、当日会場で参加者を募る臨時的ミニツアーを2回、計4回を開催する予定です。これまで開催してきたツアーの良いところを活かしながら、緑化フェアならではのツアーにしていきたいと、目下企画を進めております。より多くの皆様に参加していただけるように、広報東京などでお知らせしていきます。

※「TOKYOみどりの道フォトコンテスト」の応募に関する詳細は、P20をご覧ください。



「講師の先生のお話が分かりやすく、ユーモアもあってとても楽しかったです。このツアーに参加して街路樹の見方が変わりました。またぜひ紅葉の頃に訪れてみたいと思っています」と古賀さん(右)。「銀座というショッピングにしか目が向いていませんでしたが、多くの街路樹があるのに驚きました。街路樹は単に景観だけでなく、防災の面でも役に立つということが身にみてわかりました」と岩瀬さん(左)。

## Impression 参加者の声



「高校時代から銀座が好きでよく通っていました。就職も銀座でしたので、並木道や銀座の街並をずっと見てきました。でもそれは「点」で見ていたものでしたので、今回、ツアーに参加して、銀座の街並や街路樹の全体像がよくわかりました。写真撮影が趣味なのですが、これを機に銀座を撮ってみたいと思っています」と杉浦さん。





# 公益財団法人 東京都道路整備保全公社の事業の仕組み Tokyo Metropolitan Public Corporation for Road Improvement and Management

公社は、全ての事業を通じ、首都東京の再生と都市機能の維持増進、都民生活の向上に貢献しています。

## 東京都・区市等

### 道路占用料等

### 受託等

#### 自主経営事業 (収益事業)

##### ①新宿駅西口活性化事業

明るく快適な地下歩行空間の確保、賑わいの創出や利便性の向上のため、新宿駅西口広場において、イベントコーナー、プライトサインや環境写真の管理運営を行っています。



新宿駅西口広場におけるプライトサインの掲出

##### ②駐車場事業

都有財産等を有償で借り受け、駐車場を設置し、適正に管理運営しています。利用者ニーズに対応したサービスの向上など、使いやすく快適で安全・安心な駐車場づくりを目指すとともに、これらの駐車場を活用し、公益財団法人ならではの様々な公益的・先駆的施策を展開しています。

##### 1) 駐車場の管理運営

190場 8,712台  
(うちオートバイ受け入れ53場1,209台)

##### 2) 駐車場における公益的・先駆的取組の展開

- ・30分未満駐車料金無料化の実施
- ・荷さばき可能駐車場の設置
- ・荷物積み替え駐車場の設置
- ・カーシェアリング事業への支援
- ・低公害車割引の実施
- ・身体障害者割引の実施 等

##### 3) 使いやすく快適で、安全・安心な駐車場づくり

お客様満足度の向上  
防犯・防災対策の強化  
LED照明の導入 等



「大曲荷物積み替えステーション」

#### 道路事業(公1事業)

##### ①道路の早期整備への貢献

###### 1) 道路用地取得事業

###### ①都道用地取得業務の受託

首都東京の再生のため整備が急がれる骨格幹線道路のうち、新規事業認可路線の一部について、路線単位及び計画道路に掛かるマンション敷地の道路用地取得業務を行っています。

###### ②区道用地取得支援業務の受託

区道における都市計画道路の早期整備に向け、特に支援が必要な区道の用地取得業務を行っています。

###### 2) 無電柱化推進事業

###### ①東京都無電柱化事業の受託

電線類を地中化して電柱を撤去することにより、都市防災機能の向上、安全で快適な道路空間の確保、都市景観の向上を図る無電柱化事業を東京都から受託しています。公社は、東京都と分担して首都高速中央環状線内側のセンターコアエリアの約半分の都道無電柱化に取り組んでいます。

###### ②区市町村無電柱化の技術支援

区市町村が実施する無電柱化事業の業務を受託するとともに、事業に関する相談に対応するなど総合的支援を行っています。



無電柱化前

無電柱化後

##### 3) 鉄道連続立体交差事業に係る側道整備等事業

JR中央線及び南武線の鉄道連続立体交差事業に係る側道等の整備を東京都及び武蔵野市から受託し、測量、詳細設計及び築造工事等を実施するほか、事業に係る用地等の管理、借地契約の更新や借地料の支払いを受託しています。

##### 4) 工事監督の支援事業

安全で高品質な道路整備に貢献するため、都道工事における現場の施工管理や品質管理等の工事監督の補助業務を受託しています。

##### 5) 土木材料試験事業

東京都内で実施する一定規模以上の公共工事では、使用する土木工事用材料の品質検査が義務付けられています。公社は、東京都の道路行政を補完する団体として、公共工事の使用材料の品質・信頼性を確保するためアスファルト、コンクリート、骨材、鉄筋などの品質試験を実施しています。

アスファルト混合物の動的安定度試験

##### 6) 講習会事業

道路整備に係る様々な事業の実施により蓄積した知識・ノウハウを社会に還元し、道路整備技術の更なる発展に貢献するため、東京都及び区市の職員等を対象として、マンション用地取得や無電柱化、工事の安全に関する講習会を実施しています。

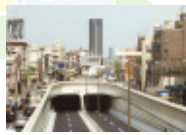


##### ②道路施設等の安全・安心な管理の推進

###### 1) 道路管理事業

###### ①道路管理受託事業

東京都から都道に付帯する重要道路施設の管理や連絡業務を受託し、利用者に安全で快適な道路空間の確保に貢献しています。



環状八号線井狹トンネル

###### ②総合案内情報提供システム(TIS)の運営

道路空間のさらなる有効活用に向け、新宿副都心西口広場に設置した総合案内情報提供システム(TIS)を運営しています。103インチの大型モニターで行政情報、地図情報、災害情報を提供しています。



総合案内情報提供システム(TIS)

##### 2) 都有地管理事業

都有地の維持・保全業務等の財産管理業務を東京都から受託し、都有地が行政需要に供されるまでの間、適正な管理を行っています。また、都有未利用地の積極的な有効活用を図るため、公社が管理する都有地を活用し、緑化など環境に配慮した管理方法の検証を行っています。

##### 3) 道路アセットマネジメント支援事業

高度成長期に建設された橋梁等の道路施設の保全・活用に向け、区市町村が行う点検、健全度診断、データ管理、対策工事等業務の受託、区市町村職員を対象とした橋梁専門技術者の育成や技術相談窓口の対応を行っています。また、都民と協働して、都内の橋梁等道路施設の安全安心な管理をサポートするためのインフラメンテナンス及びブリッジサポーター講習会を開催するなど、ICTやスマートフォンなど最先端のICT機器の活用や道路アセットマネジメントシステムを活用した様々な事業の受託及び関連技術の支援を行っています。



##### ③都民とともに進めるみちづくり支援

###### 1) 道路に関する助成事業

地域住民や企業等と東京都が協働して道路の清掃や植栽の手入れなどの美化活動を推進する制度「東京ふれあいロードプログラム」に参画し、活動団体として認定された団体に対して活動に必要な清掃グッズ等を支援しています。

###### 2) 道路見学ツアー事業

都内の道路工事現場等を見学するツアーの実施を通じて、道路整備や維持管理の必要性をPRしています。



首都高速中央環状線井狹トンネル工事現場

###### 3) 道路に関する普及啓発事業

都民の方々が、道とふれあい、道に親しみをもち、道が日々の生活に身近な施設であることを実感してもらうことを目的として、道路愛護・交通に関する参加型イベントである「夢のみち」事業を主催しています。



#### 駐車対策事業(公2事業)

##### ①都市の環境改善に資する調査・研究

違法路上駐車や環境負荷軽減など、都市の環境改善に資する調査・研究を行っています。路上駐車実態調査や、EVカーシェアリングの普及拡大に向けたモデル事業の検証、提案公募型研究など、様々な調査を実施しています。



充電インフラとEVカーシェアリング「六本木駐車場」

##### ②都内駐車場への普及支援

###### 1) 指定管理者駐車場の管理運営

道路と一体的に整備された「東京都八重洲駐車場」など都営駐車場6場(1,245台)の指定管理者として、安全かつ効率的な管理運営を行っています。また、先駆的施策の普及に向けた取組を総合的に実践しているほか、防犯・防災対策の強化や安全・安心、快適な駐車場づくりに取り組んでいます。

###### ①先駆的施策の実践

30分未満駐車料金無料化の実施、荷さばき駐車車両の受け入れ、パーク&メトロリンクバスライドの実施 等

###### ②防犯・防災対策の強化

警察署・消防署と連携した実践的な防犯・防災訓練の実施、地域と協力した防犯・パトロールの実施、「東京防犯優良駐車場」の認定継続 等



警察署と連携した実践的な防犯訓練「東京都東區東区駐車場」

##### 2) 公社駐車場を通じた環境改善の強化

指定管理者駐車場以外の公社駐車場においても、都市の環境改善に資する先駆的施策を展開しています。・電気自動車充電インフラの整備  
・駐車場の緑化によるヒートアイランド対策の推進 等



電気自動車充電インフラ(急速充電器)「田園調布駐車場」

緑化・ヒートアイランド対策モデル駐車場「ガーデンパーク六本木」

##### 3) 民間駐車場等への支援

違法路上駐車削減及び都市の環境負荷軽減に寄与する先駆的施策を都内の駐車場に普及するため、「東京都・特別区駐車場整備基金」の果実(運用利益)を活用した民間駐車場事業者等への支援を行っています。

この基金は、都内の駐車場問題を解決するために東京都と23区が拠出して設けたもので、一定の成果が見られたことから平成15年度末をもって廃止され、拠出金は東京都と23区に返還されましたが、その果実を活用し、都内で不足するオートバイ駐車場の整備、LED照明の設置や緑化など環境に配慮した駐車場の整備に対する助成などを行っています。

- ・自動二輪車用駐車場整備助成・環境に配慮した駐車場整備助成
- ・満空情報発信端末設置支援・駐車場名入り看板設置助成



整備助成を行ったオートバイ駐車場「MTG六本木1丁目駐車場」

##### ③駐車場情報の提供

s-park 都内駐車場案内サイト[s-park]

s-park for riders 都内オートバイ駐車場案内サイト[s-park for riders]

民間企業の駐車場管理システム及び駐車場案内システムから提供される情報などをもとに、都内時間制駐車場のほぼ100%をカバーする駐車場案内サイトを運営しています。約17,000場の駐車場位置情報と、新宿・渋谷・池袋・六本木等を中心とした約5,000場の満空情報を、ホームページ、携帯電話、スマートフォン、カーナビゲーションを通じて案内しています。

また、都内オートバイ駐車場案内サイト「s-park for riders」において、約420場の位置情報と、11場でのライブカメラ映像による空き駐車場情報を案内しています。

##### s-parkのしくみ



## 全事業の実施を通じて都民に還元

## 都民・社会



# 新たなエネルギーを生み出す活動拠点 中野四季の都市発進！



明治39年(1906)頃 中野駅の風景



大正時代の中野駅構内



昭和4年(1929) 全面改築された当時の中野駅南口駅前には、人力車が並んでいた



昭和29年(1954)9月 中野北口美観商店街の商業まつり



昭和4年(1929) 中野駅南口



昭和7年(1932) 中野駅北口大通り



昭和26年(1951)3月 買い物客でにぎわう中野駅北口商店街



昭和30年(1955) 中野駅北口広場



昭和37年(1962) 中野駅北口バス停はロータリーになっていた



昭和41年(1966)10月 完成したブロードウェイセンター  
手前の空き地に中野サンプラザが建てられた



平成24年(2012) 中野セントラルパークイースト



平成24年(2012) 中野セントラルパークサウス



平成24年(2012) 中野サンプラザ



平成24年(2012) 中野ブロードウェイ入口



平成24年(2012) 中野サンモール



平成24年(2012) 中野四季の森公園



## 変わりゆく 中野駅界隈

**明治17年(1884)、中野でビールの製造が始まりました**

**中**野駅界隈が飛躍的に発展したのは、明治22年(1889)に新宿と立川を結ぶ甲武鉄道(現在の中央線)の開通に伴って中野駅が誕生してからのことです。当時の中野駅は南口だけで北口が開発されたのは、明治30年(1897)に陸軍鉄道大隊が牛込から移転してからのことです。軍人とその家族などが中野の住民として増えたことにより北口の繁華街が発達していきました。

それまでの中野の中心は青梅街道沿いで、中野の地場産業も街道沿いに発展していました。その二つが明治17年(1884)にビールの醸造を開始した浅田麦酒醸造所です。創業者の浅田甚右衛門はノルウェー生まれの醸造技師ウイリアム・コーブランドのスプリングバレー・ブルワリー社で働いていましたが、倒産したため醸造設備を購入して同僚の村田吉五郎とともに東京府下中野に浅田麦酒醸造所を開設し、明治10年代後半から20年代前半の国産ビールを代表する銘柄に成長しました。しかし、時代の流れは浅田のイギリス風ビールではなく、後続の大手のドイツ風ビールを好み、経営不振となり明治45年(1912)廃業しました。

昭和6年(1931)、丸井の前身で月賦販売の「丸二商会」が中野の南口に創業。昭和10年(1935)に社名を丸井に改名しました。しかし昭和16年(1941)、第2次世界大戦中に商業活動規制をうけて全店を閉鎖し、終戦後の昭和22年(1947)に家具の現金販売から営業をはじめ昭和25年(1950)には5カ月払い方式の月賦販売事業を再開。平成23年(2011)には、創業の地で中野マルイとして再オープンしています。

### 中野の発展を牽引してきた商店街

**終**戦直後の中野駅の南北には100軒以上のヤミ市が立っていたようです。太宰治の『ヴィヨンの妻』にもそのヤミ市の情景が描かれています。戦後になり、北口駅前にあった商店街は中野北口美観商店街と改名されました。五木寛之の『風に吹かれて』にも登場する美観商店街が現在の中野サンモールです。中野サンモール商店街のアーケードは250メートルほど続き、駅寄りから東西に一番街、二番街、三番街、五番街、狸小路、白線通、南北に新仲見世、南仲見世の飲食店を中心とした戦前からの繁華街があります。昭和41年(1966)、中野駅北口開発が行われ、中野サンモールの北側に地下3階、地上10階建てで、5階から上が高級マンションという中野ブロードウェイが完成。タイガース時代の沢田研二や青島幸男などの著名人が多く住んでおり、今でいう六本木ヒルズ的存在で、当時の日本では珍しいショッピングセンターと住居を兼ね備えた複合施設のはしりだったと言えます。

そして昭和48年(1973)、中野を代表する複合施設・中野サンプラザがオープンし、若者文化の発信地として二世を風靡しました。

中野が舞台となったエッセイや小説はいくつもありますが、奥田英朗の『サウスバウンド』もその一つ。主人公は中野に住む小学6年生の二郎少年、その父が二郎。そして二郎の遊び場所として、中野ブロードウェイが登場しています。サブカルチャーの聖地と言われて久しい中野ブロードウェイは、休日ともなると目当てのショップを目指す人たちが大賑わいです。ちなみに映画では浅草が舞台となっていたようですが……。

大正12年(1923)の関東大震災以降に人口が増加した中野区の生活需要に対応してきた商店街は、中野の変遷を見守りながら常に賑わいと発展を牽引してきました。

### 新しいビジネスの街に生まれ変わる中野

そして今、中野は「東京の新たなエネルギーを生み出す活動拠点」づくりを目指して大きく変わろうとしています。軍の施設からGHQ、警察学校警察大学校となった駅の西側の広大な敷地は、平成13年(2001)の警察学校大学校移転後の跡地(16.8ヘクタール)で、大規模な再開発が進められています。その中核を担うのは大規模な2棟のオフィスビル「中野セントラルパークサウス(南棟)／イースト(東棟)」。

このエリアは中野四季の都市と名づけられ、新しいビジネスの街に生まれ変わろうとしています。セントラルパークサウスにはキリンホールディングス、セントラルパークイーストには栗田工業が移転を決めています。

再開発エリア北側には既存の警察署や病院、中野区の新庁舎などが移転を予定し、公共公益施設を集積させ、ビジネスサポートの基盤を充実させています。また再開発エリア西側には新たに早稲田大学、明治大学、帝京平成大学の進出が決定し、建設が進められています。

中野四季の都市の誕生に伴い、中野駅の利用者が大幅に増加することが見込まれ、平成22年(2010)から中野駅北口駅前広場第1期整備として、現北口駅前広場再整備や中野通り東西連絡路整備(横断デッキ)等が始まっています。

その先陣を切ったのが平成24年(2012)にオープンした中野四季の森公園。約1.5ヘクタールある公園は災害時には広域避難場所の中心として区民の安心・安全を守る防災公園になります。管理棟の屋根にはソーラーパネルが付き公園内の照明や水をくみ上げる電力として、噴水や池は地下からくみ上げた水が使用され、災害時は生活用水として使われます。

今も元気な街として躍進している中野から目が離せません！





現在の「三百坂」。坂をのぼると右手に三百坂の由来を記した標識がある。

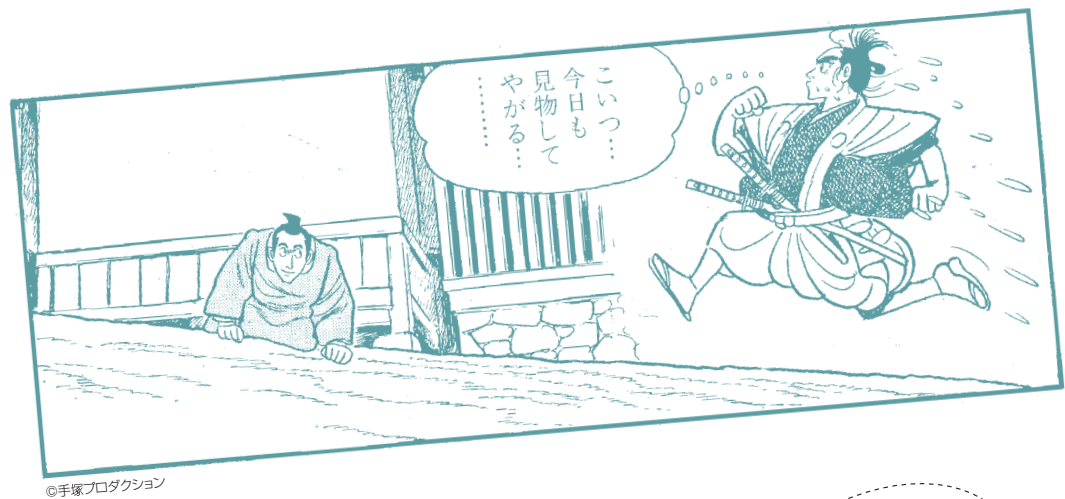


手塚治虫の原作漫画『陽だまりの樹』（一九八一年四月、八六年一二月『ビッグコミック』連載）は、この三百坂が舞台となる。手塚は、自分の曾祖父で蘭方医の手塚良庵と、親友で常陸府中藩士で北辰一刀流の遣い手の伊武谷万二郎の友情や恋をテーマに、幕末維新の時代を描いた。別掲の手塚の漫画は、松平播磨守の行列の登城シーンであるが、緊迫した「三百坂ダツシユ」のシーンを描いている。新人の徒士が、藩主の行列のあとを追いかけるという「御府内備考」の記述とは異なり、藩主の駕籠も含め、行列全体が駆け足をしている。そして、駕籠に追いつけなかったり、落伍した者が罰金三〇〇文を払うのである。伊武谷万二郎は俊足であり、いつも一番でゴールするが、この駆け足を、いつも道の脇で冷ややかに見ているのが手塚良庵であった（別掲漫画参照）。『御府内備考』の記述を、手塚がアレンジしたのである。

『陽だまりの樹』は、このうち、一九九一、九五、九八、二〇一二



NHK時代劇「陽だまりの樹」BSプレミアム 毎週金曜20:00～放送中



©手塚プロダクション

## 大石学が行く 三百坂ストーリー

### 江戸・東京の坂①

文京区小石川三丁目と四丁目の境に、「三百坂」という名前の坂がある。東京学芸大学附属竹早小学校・中学校と都立竹早高等学校の東側の塀に沿って南に下る。その東側には、見樹院、宝蔵院、真珠院などの寺院が展開し、さらにその奥東側に徳川家康の生母於大の方の菩提寺である伝通院がある。

文政九年（一八二六）に江戸幕府が編纂を命じた江戸府内の地誌『御府内備考』（第二巻、雄山閣）によれば、この坂の名前は、学芸附属竹早小中学校の西北に位置した松平播磨守の屋敷の風習に由来する。松平播磨守家は、御三家の一つ水戸徳川家の分家、常陸府中（明治二年石岡藩と改称）松平家二万石であり、その上屋敷は、宗慶寺の南、今日の小石川パークタワーや播磨坂桜並木の信号付近一帯にあった。

『御府内備考』には、この三百坂の坂名について、次のように記されている。

年に舞台で演じられ、二〇〇〇年四月から九月まで日本テレビ系でアニメが放送された。さらに、これをテレビドラマ化したのが、二〇一二年四月に始まったNHKBS時代劇『陽だまりの樹』（前川洋一脚本、二〇一二年放送である。この制作に、私は時代考証を担当して参加したが、第1回「若き獅子たち」（当初のタイトルは「三百坂」となっていた）の台本には、「三百坂」のシーンとして、次のように記されている。

テロップ「安政二年（一八五五）二月」

常陸府中藩江戸屋敷の門が開き、武士の団が出てくる。その中に万二郎（26歳）（キャスト市原隼人）もいる。一行は隊列を組んで歩いて行く。

良庵（29歳）（成宮寛貴）の声「小石川伝通院裏の三百坂に常陸府中藩主、松平播磨守の江戸屋敷があった。伊武谷万二郎は隠居した父のあとを継いで出仕してまだ四ヶ月。俸禄は十五俵二人扶持。家臣としては下層である」前方からおせき（18歳）（黒川芽衣）が歩いてくる。

万二郎（気づいて）おせき殿……」

そこへ朝帰りの手塚良庵が現れる。まだ酔いが覚めず、千鳥足である。

良庵「おせきさん」

おせき「良庵先生、おはようございます」

良庵「今日はまた一段とおきれいで」

おせき「そんな……」

良庵「お花のお稽古ですか？」

おせき「はい」

楽しみに話す二人を遠巻きに見ている万二郎。

万二郎「あの野郎……」

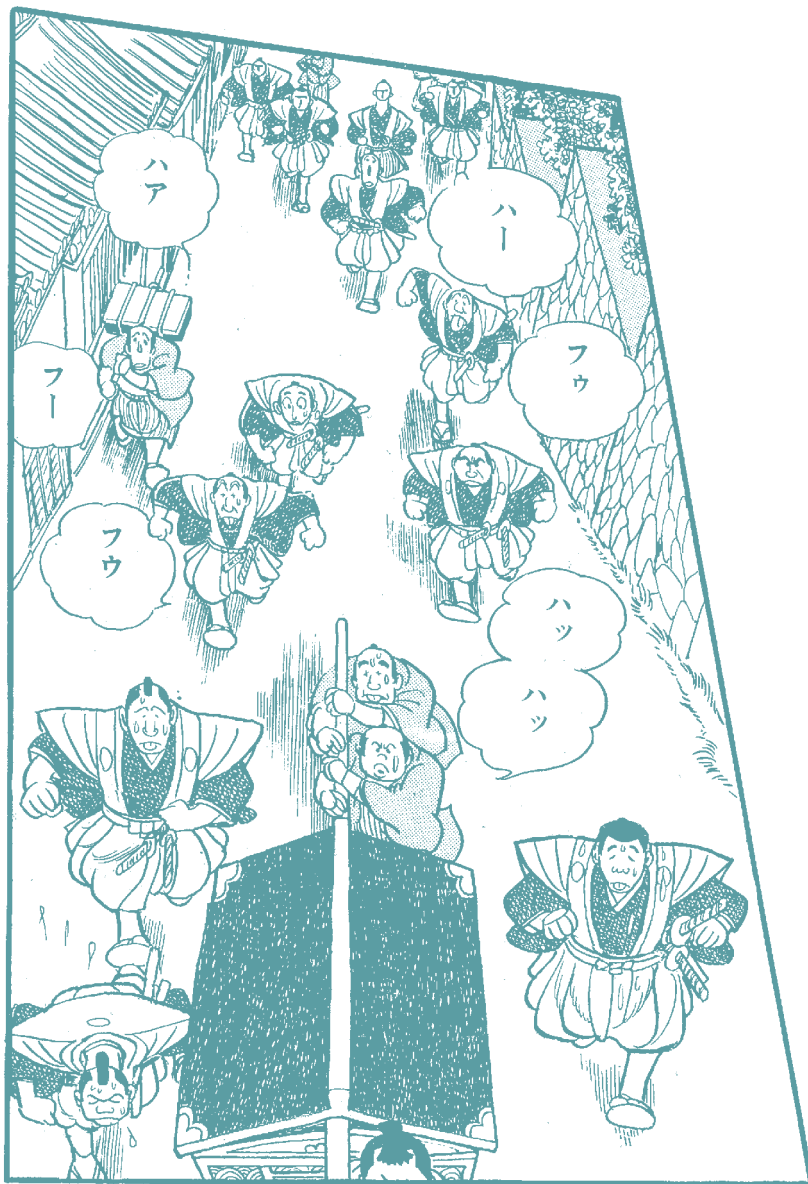
徒士頭が前に出て、

徒士頭「用意はよいのか？ 本日も三番手までに入るらなかったものは、三百文取り立てる」

身構える藩士たち。

徒士頭「速駆け！」

その声と同時に走り出す一行。それは毎朝繰り返される速駆けの訓練である。おせき、万二郎に気づき、会釈する。良庵は小馬鹿にしたように、にやにや見ている。はあはあ言いながら走る常陸府中藩の一行。その中で人一倍、足が速いのが万二郎。息を切らしながらも、先頭に立ち、走り



©手塚プロダクション

今里人の伝に、此坂は松平播磨守屋敷より二丁程隔りたり、右屋敷の家例にて徒の者 抱入の始め、登城がけ玄関前にて目見申付、其時麻上下着いたさば、目見えへ終にて衣服を改め跡より追つき供の前にかはるべきを、もしかの坂を過るまで追付及ばざれば遅滞の過料として、錢三百文を出させ候故、かの家人とも三百坂と唱へしより、後里人も皆その名を称すと云り

大意は、以下のごとくである。すなわち、地元の人々の話では、この坂は松平播磨守の屋敷からは約二一六メートル離れた場所にあるが、屋敷の慣わしとして、雇われた徒士の者が初めて登城するさい、玄関前で袴姿で藩主にお目見えし、これが終わると衣服を改め、あとから走って追いつき供の列に加わることを慣例とした。もし、この坂を過ぎるまでに追いつけなかったときは、罰金として錢三〇〇文を出させたため、松平播磨守の家臣たちが三百坂と呼び、のち地元の人々もこう呼ぶようになった、というのである。

去る。見送る良庵とおせき。

良庵「毎朝、ご苦労なこった」

「三百坂ダツシユ」が、毎朝の鍛錬として描かれており、三〇〇文取られるのは四番目以下の者となっている。映像の藩士たちは、みな袴を着ず、襷がけで今日の運動部のようである。藩主の駕籠はなく、坂から眺望するCGの江戸の町も漫画とは異なる。

地元の伝承をもとにしながら、漫画、テレビと変化していくようすが確認される。「速駆け」の発端、藩士の人数や服装など、このイベントについては、不明な部分が多い。あるいは、良庵のように、近所の人々が、見物していたかもしれない。しかし、江戸時代の藩士たちが、この坂を大汗をかきながら走る姿を想像してみるのも楽しい。役所づとめ、会社づとめの苦勞は、いつの世も変わらない。四月九日、坂を歩きながら、彼らの息遣いが聞こえてくるような気がした。



大石 学（おおいし まなぶ）

東京学芸大学教授  
1953年東京都生まれ。1976年東京学芸大学卒業、同大学大学院修士課程修了、筑波大学大学院博士課程単位取得。徳川林政史研究所研究員、日本学術振興会奨励研究員、名城大学助教授などをへて現職。専門は日本近世史。NHK大河ドラマ『新選組!』『篤姫』『龍馬伝』、NHK時代劇『御宿かわせみ』『鯉しぐれ』『陽だまりの樹』などの時代考証を担当。

## さんびやくざか 三百坂 (三貊坂)

所在地／文京区小石川3と4の間  
交通／東京メトロ丸ノ内線茗荷谷、南北線後楽園





## 重要文化財・勝鬨橋 「学生・技術者向けツアー」& 「橋脚内見学ツアー」実施中

### 【橋脚内見学ツアー】

#### ■ツアー内容

橋脚内の開閉装置（機械設備）を説明者と一緒に見学します。毎週木曜日（祝日を除く）1日4回実施（10時～、11時～、13時30分～、14時30分～）。参加人数は各回5名程度。参加費用は無料。  
ツアー案内：東京都建設防災ボランティア協会  
集合場所：かちどき橋の資料館

※橋脚内へは3.5mの垂直梯子を昇降します。安全面を考慮し、自力で昇降が可能の方。  
※落下防止の安全装置の着用が必要であり、安全装置の体重制限である100kg以下の方。  
※6歳以上（身長110cm位）の方。  
※悪天候の場合は中止する場合があります。

#### ■申込み方法

往復はがきに①住所②氏名③年齢④電話番号⑤見学希望日時（第5希望まで・午前、午後、全日可）⑥参加人数（1通5名様まで）を記入して下記宛先までお申込みください。返信はがきにて見学日時をお知らせします。返信用にはご自分の住所、氏名のご記入をお願いいたします。なお、お送りいただいた個人情報については、ツアー運営以外の目的には使用いたしません。

#### ■申込先

〒163-0720 新宿区西新宿2-7-1 小田急第一生命ビル20階  
（公財）東京都道路整備保全公社「かちどき橋の資料館」予約係宛

### 【学生・技術者向けツアー】

#### ■ツアー内容

勝鬨橋や隅田川橋梁群などをテーマにした、学習・研修目的の学生・技術者向けツアーです。ツアー内容、開催日時、参加人数などをご相談に応じます。  
開催回数：月1～2回程度（希望日の1カ月前までにお申込みください）  
開催日：資料館開館日のうち火・金曜日。  
参加人数：1回10～15名程度（団体で申込み）  
参加費用：無料

#### ■申込先

総務部 公益事業課 電話／03-5381-3380  
かちどき 橋の資料館 電話／03-3543-5672



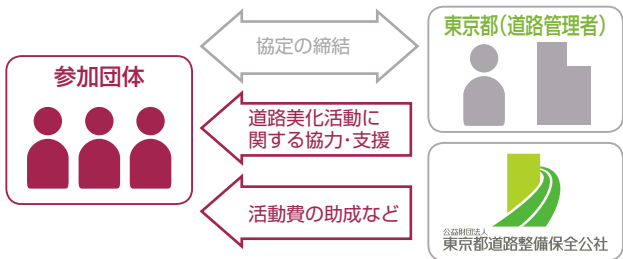
## 「東京ふれあいロード・プログラム」に 参加してみませんか？

### ■「東京ふれあいロード・プログラム」とは

地域の住民や企業の皆様と東京都が協力して、道路の清掃や植栽の手入れなどの美化活動を行うことにより、道路利用のモラル向上と潤いのある道路空間の創出を目的とする制度です。

### ■公社の役割

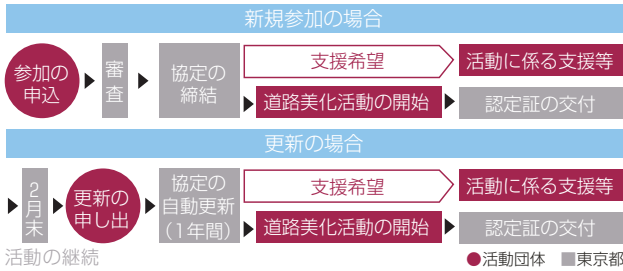
公社は、「東京ふれあいロード・プログラム」に協力し、参加団体の皆様に活動費の助成などを行い、道路美化活動をサポートしています。



### ■「東京ふれあいロード・プログラム」の概要

|          |                                                                                   |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 対象となる活動  | 対象となる活動は、都道で行う次の（1）、（2）に該当する活動です。                                                 |
|          | 1 清掃活動<br>清掃活動とは、紙くず・空き缶・吸殻・落ち葉などを拾う活動です。                                         |
| 対象となる団体  | 東京都内の自治会、町内会、商店会、学校、企業、NPO法人、ボランティア団体等                                            |
|          | 活動場所<br>都道の歩道部分（供用を開始した道路）                                                        |
| 募集期間     | 随時募集しています。                                                                        |
|          | 活動期間<br>年間を通じて活動することとし、特に期間は定めていません。                                              |
| 活動に係る支援等 | 原則として、無償で活動していただきますが、活動の補助として、活動用具等の費用の一部支援を受けることができます。                           |
|          | 支援の内容<br>活動費の支援（1年間 最高8万円まで）※<br>活動区域内へのサイン（表示板）の設置<br>※審査の結果、有償団体として認定した団体に限りです。 |
| 認定方法     | 団体等から、活動を希望する区間（都道）を提示された後、活動の場所等が適切かどうか、東京都が確認した上で認定します。                         |

### ■「東京ふれあいロード・プログラム」認定までの流れ



●平成24年4月1日現在、119団体が活動しています。情報を公開している団体の一覧は、[「http://www.tmpc.or.jp/index.php/about-michidukurio/list」](http://www.tmpc.or.jp/index.php/about-michidukurio/list)から確認できます。  
●公社では、東京ふれあいロード・プログラム参加団体を対象に、「清掃用具やジャンパーの物品支援」を行っています。物品支援について、詳しくは[「http://www.tmpc.or.jp/index.php/about-michidukurio/pcej」](http://www.tmpc.or.jp/index.php/about-michidukurio/pcej)をご覧ください。

### ■「東京ふれあいロード・プログラム」についてのお問い合わせ

東京都建設局 道路管理部 路政課 管理係  
【電話:03-5320-5281（直通）】

### 登場団体 募集！

TR東京都道路整備保全公社では、ティーアール・マグの東京ふれあいロード・プログラムに登場してくださる団体を募集しています。このページは、皆さんの日頃の活動とその思いを紹介していくページです。自薦、他薦を問いません。ご応募お待ちしております。

# 東京ふれあいロード・プログラム

みんなで育てる  
東京の道



「東京ふれあいロード・プログラム」のアフトライン（表示板）は、公社が製作・設置支援をいたしました。商店会、植木職人、企業をはじめ、「世田谷区生涯大学」などで、園芸活動をしている地域住民の方も参加！



### 海の森「マングローブ」の植林をはじめ、 ECOな環境活動として取り組んでいます。



ピース・インターナショナル・アソシエーションは、マングローブの植林活動に取り組んでいる国際環境NPO(非営利団体)です。「東京ふれあいロード・プログラム」には平成15年度に参加団体として認定され、環境・まちづくり活動の一環として実施しております。わたしは学生時代に「奥沢」に住んでいて、緑あふれる環境に魅了されました。そこで、「この街の景観を維持していきたい」という想いで、活動場所をここに選定いたしました。商店会、植木職人、企業、地域住民の方に協力パートナーとしてご参加いただき、エコマインド(環境コミュニケーション)を深められる良いモデルケースとなっています。この活動によって、快適な道路環境づくりと、地域活性化、ボランティア活動が身近にできるきっかけ、CSR活動(企業の社会貢献活動)としても取り組んでいけるものになってまいります。

#### ■ピース・インターナショナル・アソシエーションの活動スケジュール

- 活動場所：都道426号(自由通り) 奥沢駅付近～東玉川交差点
- 活動日時：第2日曜日(3月～11月) 8:00～10:00まで(雨天中止)
- 活動内容：清掃活動(落ち葉、空き缶、吸殻、ゴミ拾いなど) 緑化活動(植栽、剪定、草むしり、水やりなど)

ホームページ：<http://www.peace.or.jp>



## 参加団体訪問・28 国際環境 NPO ピース・インターナショナル・アソシエーション(世田谷区)

環境に対する意識は年々高まり、道路空間にもうるおいと安らぎが求められています。私ども公社では、地域住民の皆様のボランティアによる快適な道路環境づくりを目指す東京都の「東京ふれあいロード・プログラム」に協力しています。このプログラムは、道路の清掃や植栽の手入れなどの道路美化活動を、地域住民の力や地元自治体、企業団体と東京都が協力しあって進めていくプログラムです。平成24年4月1日現在、この「東京ふれあいロード・プログラム」に参加してくださっている団体は119団体です。公社ではこのプログラムに参加する団体に対し、清掃グッズやジャンパー等を支援、活動費用の助成をしています。このコーナーでは「東京ふれあいロード・プログラム」の参加団体の活動を紹介しています。今号は、世田谷区の奥沢駅周辺で活動されている「国際環境NPO ピース・インターナショナル・アソシエーション」を訪ねてみました。

「奥沢」は、お洒落な自由が丘と、閑静な田園調布に隣接しており、グリーンで心が和むようなイメージの街です。



活動を始めて約10年。参加者全員が「ワ」に満ち溢れ、ボランティア活動を「ENJOY」しています！「自由通り」をステージに、往復で1000mある歩道と、約100箇所ある植込みをビューティフルに。



奥沢町商店会  
会長 福田昭三さん

私たちの商店会では自分たちが暮らす「奥沢」をキレイにしたい、そして地域の皆さんへの感謝の気持ちから、美化活動を積極的に行っています。「東京ふれあいロード・プログラム」の活動は、地道に活動をしている環境NPO団体と商店会が協力合って、地域の企業にも参加していただき、充実した活動になっております。

ワンスアラウンド株式会社  
社員 高木隆弘さん

私どもは、奥沢駅にあるアパレル・飲食業界のコンサルティング企業です。会社を設立した10年ほど前から駅前広場の清掃を毎朝行っており、もっと地元で密着したお手伝いをしたいという想いから活動に参加しております。これからも街全体がキレイになり、地域の皆さんが暮らしやすい環境となるように、会社として協力していきます。

公益財団法人 世田谷区シルバー人材センター  
植木班 飯沼照久さん

世田谷区のシルバー人材センターから、植木担当のプロとして、毎回4人が参加しています。活動に参加される方が次々に増えていきますので、植栽の剪定や道具の使い方も教えることもあります。地元の皆さんともこの活動を通して、親しく接することもでき、とても楽しい時間になっています。

ロイヤルライフ奥沢(三菱地所グループ)  
社員 牧野浩子さん

私たちは、介護付有料老人ホームを運営する企業として、設立から20年以上が経ちました。日頃から、地域の福祉団体との結びつきを大切にだけでなく、「東京ふれあいロード・プログラム」には近隣企業として活動に参加し、環境美化にも貢献しております。今後も、職場を越えて助け合える関係を築いてまいります。



## 「夢のみち」事業2012 道路標語・絵画を募集します！

TR東京都道路整備保全公社では、平成22年度から実施している「夢のみち」事業の取組みの一つとして、都内在住、在学の小中学生を対象に、「道」に関する標語と絵画を募集します。入選作品は「夢のみち」事業で使用させていただくとともに、都庁舎や新宿駅西口プロムナードギャラリーでの掲示や、道路事業のPR活動に活用させていただきます。

### ■募集テーマ【道路標語・絵画 共通】

#### 「緑のある道」

人や車が通り、物を運び、まちとまちをつなぐ、道は、私たちの生活を支えるとても大切な場所です。そんな道について、「緑あふれる道が好き」という気持ちや、「道を緑でいっぱいになりたい」という思い、「住んでいるまちの緑ある道の様子」の紹介などを、皆さんの自由な発想で標語・絵画にして応募してください。

※入賞者には、賞状と副賞を贈呈します。また絵画に応募していただいた方全員に、「参加賞」として粗品をプレゼントします。

### ■募集期間【道路標語・絵画 共通】

平成24年4月10日(火)～平成24年6月29日(金)

### ■応募資格

都内在住、在学の小・中学生

### ■応募規定

#### ①用紙等

〈道路標語〉用紙等指定なし

〈絵画〉用紙：四つ切りサイズ（約 40cm×約 55cm・タテヨコ自由）の画用紙  
画材：自由（色鉛筆、クレヨン、絵の具、マジックなど自由）

※但し、デジタル作品は不可

#### ②応募点数

1人につき各1点まで（道路標語・絵画どちらかだけでも可）

#### ③応募方法

[1]氏名（フリガナ）、[2]学校名、[3]学年、[4]性別、[5]絵のタイトル（絵画のみ）を記入の上、あて先まで応募ください。

※「道路標語」は同じ用紙内に、「絵画」は作品の裏面に記入してください。

〈郵送で応募〉

〒163-0720 東京都新宿区西新宿2-7-1 小田急第一生命ビル20F

（公財）東京都道路整備保全公社「夢のみち」事業事務局 宛

〈メールで応募（道路標語のみ）〉michi@tmpe.or.jp 宛てに送信

●お問い合わせ先 （公財）東京都道路整備保全公社内「夢のみち」事業事務局 03-5381-3368

## TOKYOみどりの道 フォトコンテスト作品募集！

TR東京都道路整備保全公社では、日頃見過ごされがちな“道路の緑”の大切さと必要性を再認識してもらうことを目的として、フォトコンテストを実施します。入賞作品は、平成24年9月29日(土)～10月28日(日)の30日間にわたり開催される、「第29回全国都市緑化フェアTOKYO」の日比谷公園会場において展示します。皆さまのご応募お待ちしております。

### ■コンテスト部門

#### [1]ボランティア部門

応募資格:都内で道路管理者の許可を得て道路の植栽管理を行っている団体または個人

テーマ:笑顔のボランティア活動

応募点数:1団体あたり3点まで

※いずれの部門も入賞者には、賞状と副賞を贈呈します。

### ■応募方法

※詳細は「募集要項」をご覧ください。所定の応募票(コピー可)を作品裏面に貼り付け、公益財団東京都道路整備保全公社に送付  
募集要項は下記からダウンロードできます。

<http://www.tmpc.or.jp/images/stories/press-release/20120410bosyuu-yokou.pdf>

応募票は下記からダウンロードできます。

<http://www.tmpc.or.jp/images/stories/press-release/20120409photo-oubo.pdf>

### ■応募期間

平成24年4月16日(月)～平成24年6月29日(金) (消印有効)

### ■表彰(予定)

平成24年10月28日(日)日比谷公園

主催:公益財団法人東京都道路整備保全公社  
共催:第29回全国都市緑化フェアTOKYO実行委員会

●お問い合わせ先 （公財）東京都道路整備保全公社 フォトコンテスト係 03-5381-3368

## インフラメンテナンス及びブリッジサポーター講習会を開催

TR東京都道路整備保全公社では、都内の道路にある種々の構造物(インフラ)を多くの目でみまもり、都民の皆様と協働で安全・安心を末永く確保するため、平成22年度から『インフラメンテナンス及びブリッジサポーター講習会』を開始しています。平成24年2月22日(水)に平成23年度の講習会を開催しました。橋梁のメンテナンスと点検についての講義を午前中に行い、午後からは新宿中央公園で、実橋における点検トレーニングを行いました。その後、ブリッジサポーター認定試験を実施し、認定証が発行されました。ブリッジサポーターに認定された皆さんには、今後、インフラに異変を発見した際の通報などのボランティア活動をしていただくことになっています。



「橋梁のメンテナンスと点検について」の講義をする道路アセットマネジメント推進室の高木千太郎室長



損傷を発見したら写真を撮り、携帯電話などで連絡を!



実橋における点検トレーニング

#### ■開催日時

平成24年2月22日(水) 10時～16時

次回予定／平成25年2月22日(金)

#### ■問い合わせ先

東京都道路整備保全公社 道路アセットマネジメント推進室  
電話／03-5381-3351

## 芝大門二丁目駐車場オートバイ定期契約者募集中！ 先着1名様

芝大門二丁目駐車場ではバイクボックス(コンテナタイプ)のオートバイ定期契約者を募集中です。

収容台数:オートバイ2台

料金:オートバイ定期制1カ月19,950円(税込)

※敷金・礼金・その他手数料は一切かかりません。

#### 申込先

東京都道路整備保全公社 東部営業所

TEL:03-5638-3760

受付時間:8:30～17:15(平日)



- 大切なバイクを雨や風から守る
- ヘルメットや雨具も収容可能
- ピッキング防止シャッター採用で盗難対策も万全
- 格納式ロープ付きで出し入れ楽々



※掲載情報は、2012年4月20日現在のものです。  
先着順のため、契約済みの場合がございます。  
詳しくはお問合せください。



# Quiz Brush Up TR-mag

## クイズ・ブラッシュアップ TR-mag①

今回から始まった新企画『クイズ・ブラッシュアップTR-mag』。  
TRの内容を楽しく復習してプレゼントをゲットしましょう。

■の文字を番号順に並べてできた言葉が答えです！

※ □の中には、漢字や記号は入りません。

**Q3** 野方配水塔の設計者である  
中島鋭治博士が衛生工学を  
学んだ国は？

※ヒントはP2「東京MICHIBI景」へ

A 6 □ □

**Q2** 榎木孝明さんの  
最新刊のタイトルは？

※ヒントはP1「榎木孝明の世界」へ

A □ □ □ 3 □ □

**Q1** 勝鬃橋で定期的に  
行われている人気イベントは？

※ヒントはP18「TR-mag.Information&NEWS」へ

A 1 1 1 1 1 1 1 2

**Q4** 2011年、2012年と2年連続で  
「中野の逸品グランプリ」  
おみやげ部門1位のお店は？

※ヒントはP3-5「TR-Navigation 東京を遊ぶ」へ

A 4 □ □ □ □

**Q6** 弘法大師の作と言われる  
二仏一体の黄金仏が  
ご本尊のお寺は？

※ヒントはP3-5「TR-Navigation 東京を遊ぶ」へ

A □ 7 □ □ □ □

**Q5** 手塚治虫の『陽だまりの樹』で  
主人公手塚良庵の親友である  
伊武谷万二郎の剣の流派は？

※ヒントはP15-16「大石学が行く 江戸・東京の坂」へ

A 1 1 1 1 8 □ □

**Q7** 堺正章さんが子どもの頃に  
勇気づけられた  
並木路子さんの曲は？

※ヒントはP7-8「散歩の時間」へ

A □ 5 □ □ □ □

**Q8** 地面の下を誰に気付かれることも  
なく掘り進み地下トンネルを掘る  
ことが出来る機械は？

※ヒントはP9-10「TR-mag Topics」へ

A □ □ □ 9 □ □ □

**Q9** 中野駅の再開発の中心を  
担う大規模なオフィスビルは？

※ヒントはP13-14「道物語」へ

A 1 1 1 1 1 1 1

### クロスワードパズル②の答え

|   |   |    |   |    |   |    |   |    |   |    |   |
|---|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|
| 1 | リ | 2  | ビ | 3  | ン | 4  | グ | ル  | ー | 5  | ム |
| 6 | ツ | ラ  | 7 | ウ  | ス | 8  | ー | 9  | カ | ド  |   |
|   | シ | 10 | ウ | 11 | ビ | 12 | ン | 13 | ク | 14 | ノ |
|   | ン | 15 | ー | 16 | ツ | 17 | ン | 18 | ガ | 19 | リ |
|   | セ | 20 | ツ | 21 | ブ | 22 | ン | 23 | ガ | 24 | リ |

答えは「どうろけんがく」でした。

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

### 応募方法

クイズ・ブラッシュアップTR-magの答えを、添付のプレゼント応募はがきの答え欄にご記入の上、ご希望のプレゼント商品名をお書きになり、ご応募ください。正解者の中からご希望のプレゼントを抽選いたします。当選者の発表はプレゼント商品の発送をもってかえさせていただきます。尚、パソコンや携帯からもご応募できます。詳しくは、P22に掲載のプレゼント応募方法をご覧ください。

答えは、TR-mag.28号にて発表

締切／2012年7月20日（締切当日消印有効）

※ご応募はお一人様一通一口とさせていただきます。

※応募者の個人情報は、当選者への発送、お問い合わせに必要な範囲内で利用し、同意なく第三者への提供は行いません。





## そんなこと言わないで

今号の「散歩の時間」にご登場いただいた、堺正章さんは日本を代表するエンターテイナーとして、常に第一線で活躍されています。そんな堺さんと独自の世界観を放つ“横山剣”率いるクレイジーケンバンドとの異色のコラボレーションが実現。ノリの良い二人の歌声が楽しめる「そんなこと言わないで」は、珍しくも楽しい“男デュエット曲”です。



「そんなこと言わないで」のCDを堺正章さんのサイン入りで3名様にプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。



## アビニヨンの手作りゼリー

今回の東京を遊ぶに登場するアビニヨンは、2011年、2012年の2年連続で「中野の逸品グランプリ」おみやげ部門第1位に輝いたお店。この手作りゼリーは果肉と果汁をふんだんに使ったジューシーなフレッシュゼリーで、この味を求めて多くの人たちが訪れます。濃厚な果汁は冷凍しても凍らないので、これからの季節はシャーベットにしているのもオススメです。



アビニヨンの手作りゼリー「果実の実」(6個入り)を3名様にプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。



## 『陽だまりの樹』

今号からの新企画「大石学が行く 江戸・東京の坂」に登場する「三百坂」を舞台にした手塚治虫の『陽だまりの樹』が、NHK BS時代劇『陽だまりの樹』としてスタートしました。手塚治虫の曾祖父で蘭方医の手塚良庵と親友の常陸府中藩士で北辰一刀流の遣い手・伊武谷万二郎との友情や恋をテーマに、幕末維新の時代が描かれています。



手塚治虫原作漫画『陽だまりの樹』文庫本全6巻を2名様にプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。



## 公社オリジナル 新・都内オートバイ駐車場MAP& 『特注トミカs-park都営バス』

東京都道路整備保全公社が編集したライダーのための『都内オートバイ駐車場MAP2012』が完成!掲載駐車場数もさらに充実しました。また、公社が開催する様々なイベントで大人気のノベルティー『特注トミカs-park都営バス』も大好評です。



東京都道路整備保全公社のオリジナルグッズ(①②(非売品)のいずれか1点)をプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。



① 100名



② 100名



次号は2012年8月1日発行予定です。

公益財団法人  
東京都道路整備保全公社

発行日/平成24年5月1日

発行元/公益財団法人東京都道路整備保全公社

住所/〒163-0720 東京都新宿区西新宿2丁目7番1号 小田急第一生命ビル20階

TEL.03-5381-3361 FAX.03-5381-3355

公社ホームページ <http://www.tmpc.or.jp>

企画制作・編集・デザイン/株式会社京王エージェンシー

## プレゼント応募方法



Present for youマークのついたプレゼントをご希望の方は、専用応募ハガキに、P21のクイズの答えをご記入の上、ご応募ください。また、下記のプレゼント応募アドレス、QRコードにアクセスし、ご応募もできます。尚、プレゼント商品の色、柄、デザイン等は写真と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

- 応募締切/2012年7月20日(金)(専用応募ハガキによるご応募の場合は、締切当日消印有効)
- お一人様一口のみ有効です。

### プレゼント応募アドレス

- パソコンからも携帯からも

<http://www.tmpc.or.jp/present>

プレゼント応募ページより  
ご意見・ご感想もお寄せください。

※発表は発送をもってかえさせていただきます。

※応募者の個人情報、当選者への発送、お問い合わせに必要な範囲内で利用し、同意なく第三者への提供は行いません。



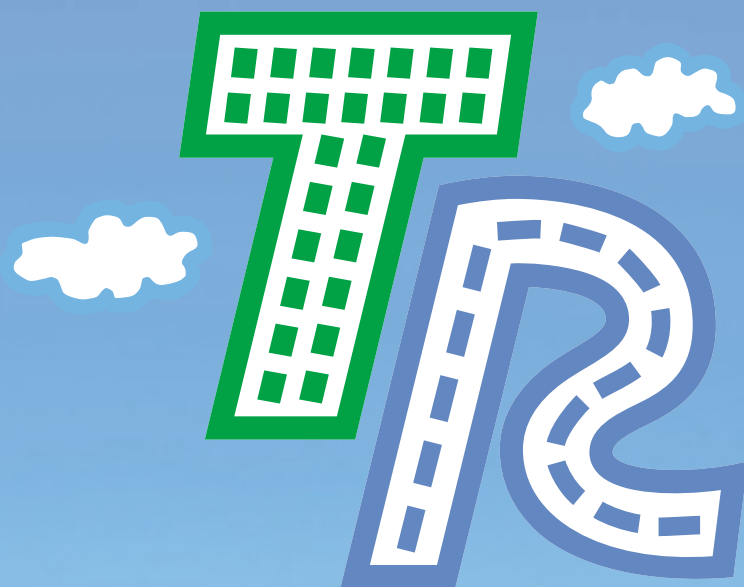
QRコード  
携帯電話から簡単アクセス!  
(機種によりうまく表示されない場合があります)

※掲載データは2012年4月20日現在のものです。



人もクルマも、ホッとする街づくり。

公益財団法人  
東京都道路整備保全公社



TR/ティーアールは、私たち東京都道路整備保全公社の  
事業を表すブランドネームです。

これからも、渋滞対策や、うるおいのある道路空間の創出をはじめ、  
様々な公益事業を積極的に展開していきます。